

新しい防災気象情報について



気象庁マスコットキャラクター
はれるん@静岡

令和8年3月3日(火)
静岡地方気象台 台長
山本 佳緒里

今日お伝えしたいこと

○令和8年5月下旬から防災気象情報が変わります

○どう変わる？

- ・雨と高潮に関する警報が整理され、
情報名にレベルの数字1-5が加わります。
- ・気象情報が「気象防災速報」と「気象解説情報」に
整理されます。
- ・線状降水帯予測3時間前予測が追加されます。

○今後の見通しを立てるために

「キキクル」と、新設される「時系列情報」を
併せてご活用ください。

現在の主な防災気象情報と警戒レベルとの関係

- **警戒レベル**は、住民が災害時にとるべき避難行動が直感的にわかるよう、**避難情報等を5段階に整理**したものです。（例：警戒レベル4 = 避難指示、警戒レベル3 = 高齢者等避難）
- **防災気象情報**は、**避難情報の発令や住民の自主避難の参考となる「警戒レベル相当情報」**という位置づけですが、警戒レベルとの関係が分かりづらいという課題があります。

警戒レベル

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報（避難情報等）
5	災害発生又は切迫	命の危険直ちに安全確保！	緊急安全確保
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認する	洪水、大雨、高潮注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報

現在の防災気象情報（警戒レベル相当情報）

警戒レベル相当情報	防災気象情報				
	洪水等に関する情報			土砂災害	高潮害
	指定河川洪水予報（河川毎）	洪水害（市町村毎）	大雨浸水害（市町村毎）		
5相当	氾濫発生情報	大雨特別警報（浸水害）	大雨特別警報（土砂災害）	高潮特別警報	
4相当	氾濫危険情報	該当する情報がない	土砂災害警戒情報	高潮特別警報 高潮警報	
3相当	氾濫警戒情報	洪水警報	大雨警報（土砂災害）	警報に切り替える可能性が高い高潮注意報	
2相当	氾濫注意情報	洪水注意報	大雨注意報	高潮注意報	
1相当					

<警戒レベル4までに必ず避難！>

市町村は、警戒レベル相当情報などを参考に、総合的に避難指示等の発令を判断する

高潮特別警報はレベル4

防災気象情報と警戒レベルとの関係が分かりづらいという課題があり、「防災気象情報に関する検討会」にて2年半かけて検討。その最終とりまとめ（令和6年6月）に沿って防災気象情報改善が提言される。

令和7年12月に気象業務法及び水防法の一部を改正。令和8年5月下旬、運用開始予定

- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表します。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設します。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表します。**（例：レベル4大雨危険警報等）

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫 特別 警報	レベル5 大雨 特別 警報	レベル5 土砂災害 特別 警報	レベル5 高潮 特別 警報	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫 危険 警報	レベル4 大雨 危険 警報	レベル4 土砂災害 危険 警報	レベル4 高潮 危険 警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫 注意 報	レベル2 大雨 注意 報	レベル2 土砂災害 注意 報	レベル2 高潮 注意 報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

- 警戒レベル相当情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）以外の特別警報・警報・注意報は、**これまでと変わりません**。
- これら情報について、気象庁ホームページ等では、特別警報は黒、警報は赤を用いるが、**警戒レベルには相当しない**ことに留意してください。

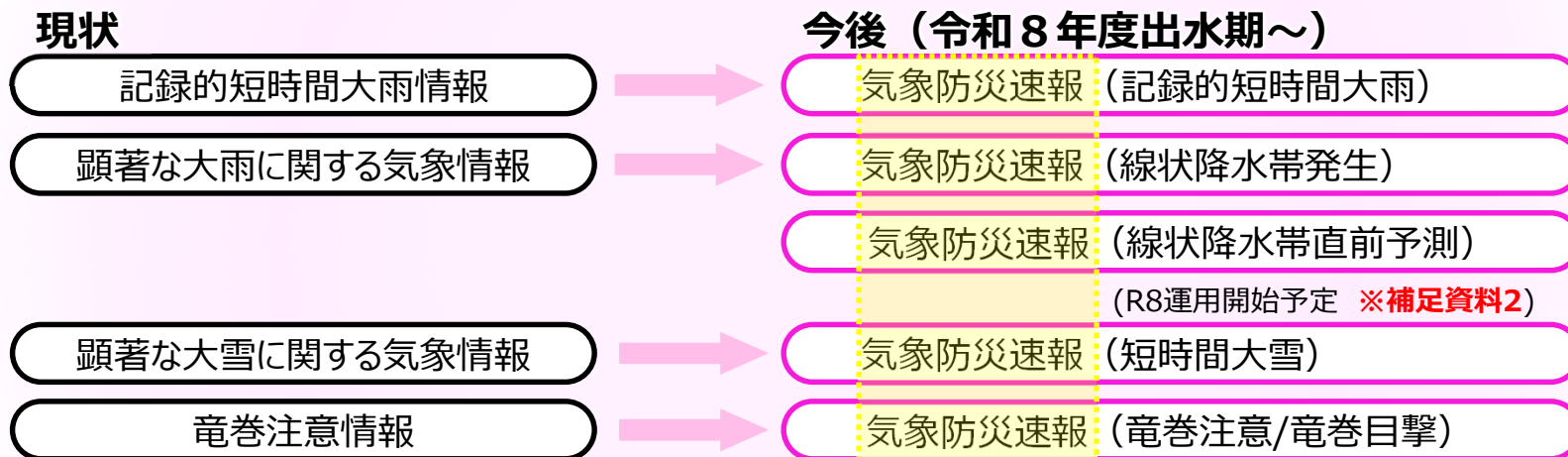
警戒レベル相当情報以外の特別警報・警報・注意報

特別警報	暴風、波浪、大雪、暴風雪
警報	暴風、波浪、大雪、暴風雪
注意報	強風、波浪、大雪、風雪、濃霧、雷、乾燥、なだれ、着氷、着雪、霜、低温、融雪

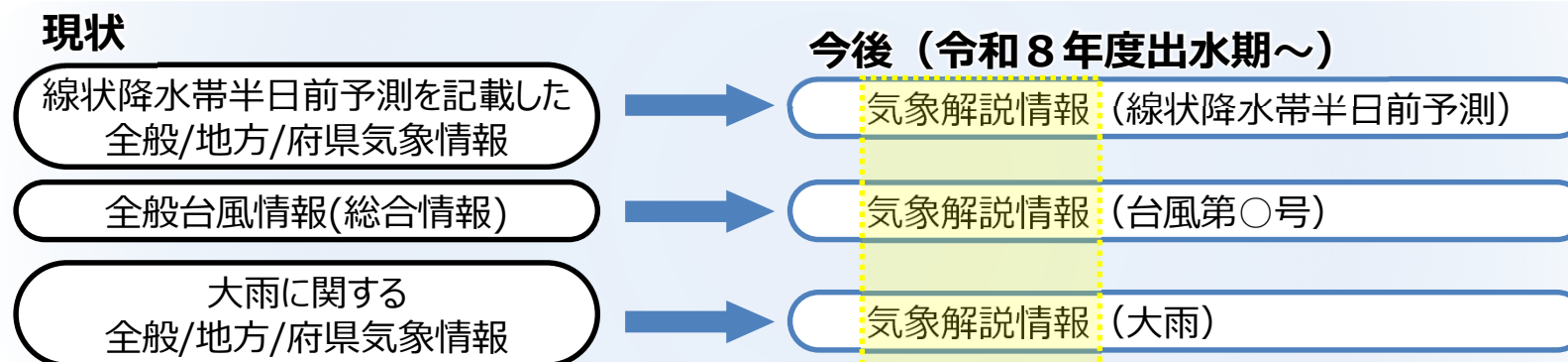
※これらの特別警報や警報は、レベル5（緊急安全確保）やレベル3（高齢者等避難）には相当しないことに留意してください。

- 警戒レベル相当情報やそれ以外の警報等を補足する情報として、線状降水帯など**顕著現象が発生または発生しつつある場合に「気象防災速報」を発表します。**
- 現在・今後の気象状況や災害発生の危険度の見通しなどを網羅的に解説する情報として、「気象解説情報」も適宜に発表します。

気象防災速報 … 極端な現象を速報的に伝える情報 (府県単位でのみ発表)

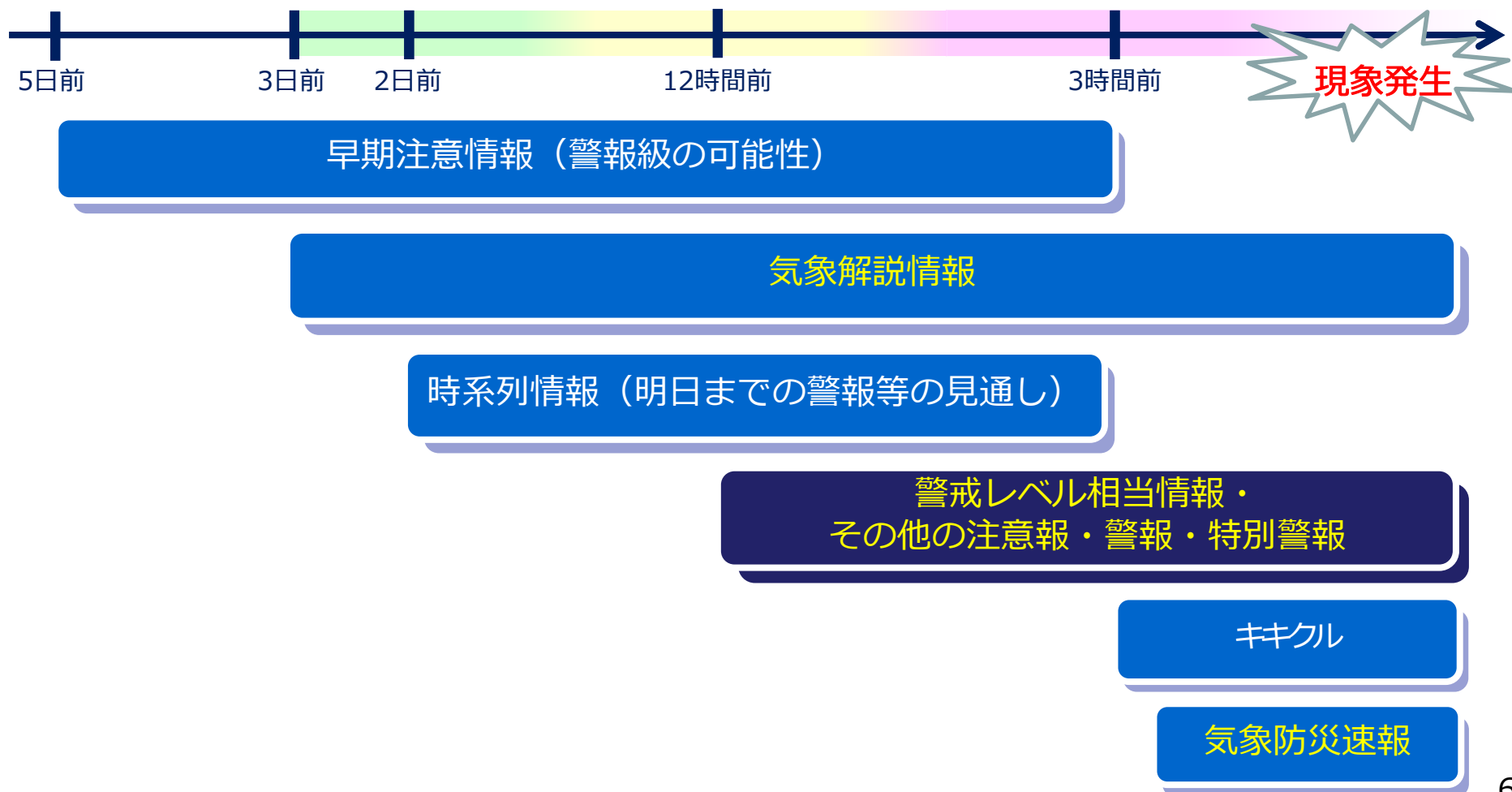


気象解説情報 … 現在・今後の気象状況を網羅的に解説する情報 (全国・地方・府県単位で発表)



段階的に発表される防災気象情報

- 警戒レベル相当情報とあわせて、**段階的に発表される様々な防災気象情報を防災対応の判断に活用**することが重要です。
 - 早期注意情報や時系列情報等は、心構えを高め、事前の体制確保の検討に活用。
 - キキクルや気象防災速報は、避難の判断や後押しに活用してください。



早期注意情報・時系列情報

- 早期注意情報（警戒レベル1）は、**5日先までの警報級の現象の可能性**を発表
- 時系列情報は、警報・注意報に先立って、**翌日までの気象状況の見通し**を、毎日4回発表

早期注意情報（警報級の可能性）

	1日	2日				3日		4日	5日	6日
警報級の可能性	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24			
大雨	-	[中]	[高]	[中]	-	-	-	-	-	-
土砂災害	-	[中]	[高]	[高]	[中]	[中]	-	-	-	-

明後日までを対象とした情報について、現行では大雨に含まれる土砂災害の警報級の可能性を切り分けて発表するとともに、現行よりも情報の時間幅を細分化。（大雪、暴風（雪）、波浪、高潮は変更なし）

時系列情報（明日までの警報等の見通し） ※補足資料1

北海道地方	17日		18日								19日	備考・関連する現象
	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24		
1時間最大雨量 (mm)	100	100	50	50	30	30	10	10	10	10		
2.4時間最大雨量 (mm)			100									
大雨	■	■	■	■	■	■						
土砂災害	■	■	■	■	■	■						
暴風 (m/s)	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15		
6時間最大降雪量 (cm)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2.4時間最大降雪量 (cm)			0									
大雪	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		
波浪 (m)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
高潮	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2		
雷	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		
融雪	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		
濃霧	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		
着氷	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		
着雪	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■		
乾燥	最小湿度 (%)	35					35				35	
なだれ												
低温												
霜												

■ 災害切迫	特別警報基準を超えると予想される時間帯
■ 危険	危険警報基準を超えると予想される時間帯 (土砂災害、高潮については、危険警報発表の可能性のある時間帯)
■ 警戒	警報基準を超えると予想される時間帯 (土砂災害、高潮については、警報発表の可能性のある時間帯)
■ 注意	注意報基準を超えると予想される時間帯 (高潮については、注意報発表の可能性のある時間帯)

時系列情報の活用イメージ

時系列情報

- 警報・注意報の発表の有無に関わらず、明日までの気象の見通しを提供

- ▶ 地域防災計画やタイムライン等と照らしながら、この先に起こり得る事象を見越した事前の備えや体制準備に活用



○時間先にレベル4相当に達するかも

計画と照らして時点毎の対応を確認

事前に関係者に体制の予告をしておこう

- ▶ ハザードマップやマイタイムラインと照らしながら、この先に起こり得る事象を見越した事前の備えや避難準備等に活用



○時間先にレベル4相当に達するかも

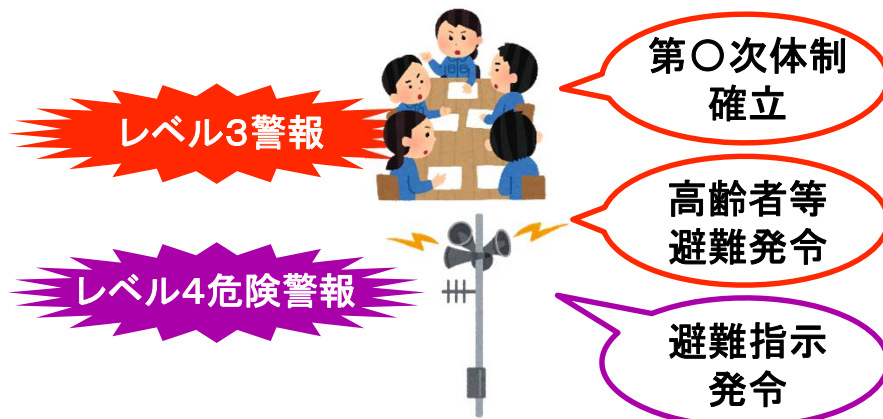
マイタイムラインでこの後の行動を確認しておこう



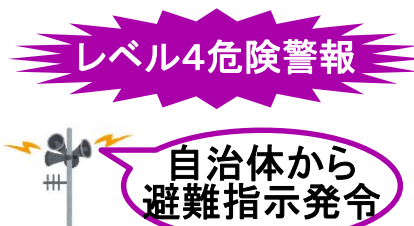
警報・注意報

- 最新の気象状況・予測をもとに、個々の気象現象毎に、その発表基準に則って速やかに通知

- ▶ 地域防災計画やタイムラインで定められた基準に即した災害対応等を迅速に実施できるよう、対応のトリガー情報として活用



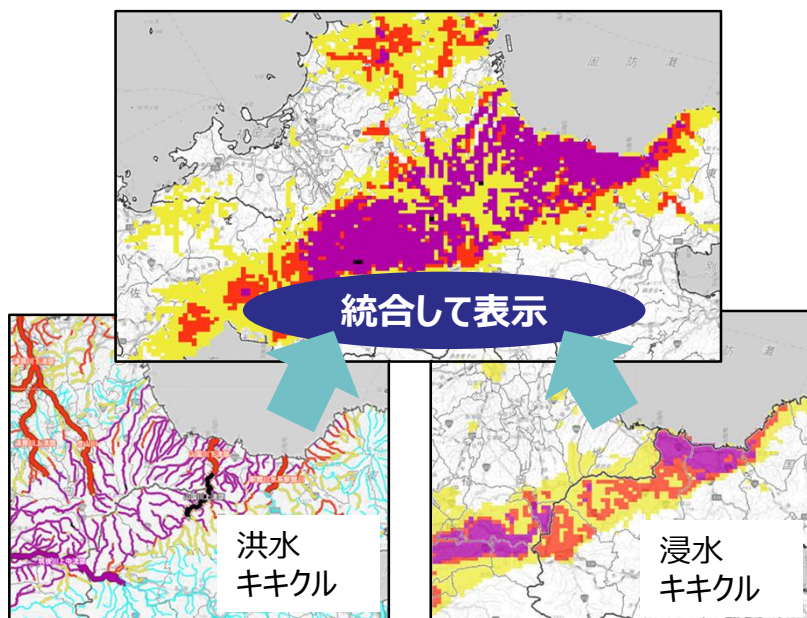
- ▶ 警報・注意報をトリガーに、自治体からの避難情報や周辺状況も鑑みて、避難等の災害対応を実施



避難開始

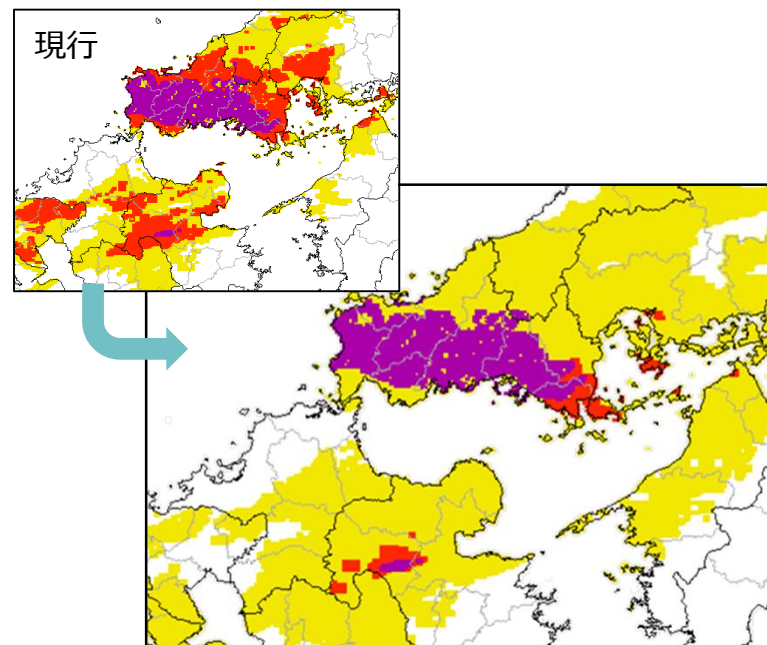
- 大雨や土砂災害に関する情報が発表された際、**危険度が高まっている地域を確認**するにはキキクルを活用してください。
- 「**大雨キキクル**」は、**大河川以外の河川の氾濫と浸水の危険度を重ねて表示**するもので、大雨に関する情報に対応しています。
- 「**土砂キキクル**」の警戒（赤色）については、以下の特性に留意が必要です。
 - 現行に比べ、警戒（赤色）の判定が狭く、**注意（黄色）から危険（紫色）のケースが多くなります。**
 - 4～6時間先に警戒レベル4相当の基準に達すると予想してレベル3土砂災害警報を発表した場合には、**警戒（赤色）の判定が出ていないことがあります。**

大雨キキクル（イメージ）



気象庁HPでは現行の洪水キキクルと浸水キキクルも切り替えて閲覧可能

土砂キキクルの特性変化（イメージ）



線状降水帯の予測精度向上に向けた取組（情報の改善）

観測の強化、予測の強化により、線状降水帯に関する情報の段階的な改善を実施しています。

- **令和8年**から、**2～3時間前**を目標にした予測情報を提供予定
 - **令和11年**から、半日前に**市町村単位**で線状降水帯発生の可能性が把握可能な分布形式の情報を提供予定
- 情報のリードタイムを伸ばし、また、情報の発表の対象地域を狭めることで、国民ひとりひとりに危機感を伝え、防災対応につなげていきます。

「迫りくる危険から直ちに避難」→情報のリードタイムをのばす

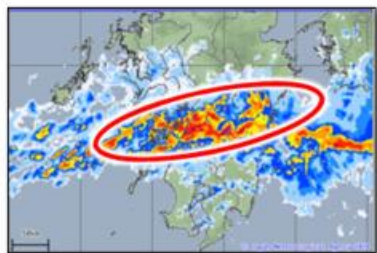
発生情報

令和3年

線状降水帯の発生をお知らせする情報

令和5年

最大**30分**程度前倒し

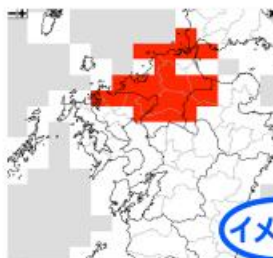


線状降水帯の雨域を楕円で表示

直前予測

令和8年

2～3時間前を目標に
予測情報を発表



イメージ

補足情報として、線状降水帯による大雨の恐れがある大まかな領域を図情報で表示（予定）

半日前予測

令和4年

地方単位で予測

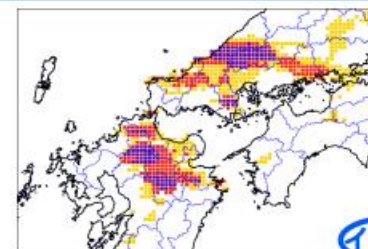
令和6年

府県単位で予測

↓ さらに**対象地域を狭める**

令和11年

市町村単位で把握可能な危険度分布形式の情報を提供



イメージ

線状降水帯発生の可能性が把握可能な分布形式で表示（予定）

線状降水帯に関する情報の位置付け

線状降水帯発生
の可能性あり

～半日程度前

線状降水帯に関する情報

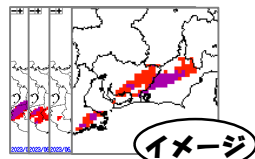
気象解説情報(線状降水帯半日前予測)

内容：線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけ

R4 地方単位で呼びかけ

R6 府県単位で呼びかけ

R11 線状降水帯による大雨のおそれが高い領域を半日前からメッシュ情報(市町村単位)で提供予定



住民に求められる行動

大雨に対する心構えを一段高め、避難準備等、災害に備える

明るいうちから早めの避難

線状降水帯発生
の可能性高まる

～3時間前

気象防災速報(線状降水帯直前予測)

内容：線状降水帯による大雨発生の確度が高まったことをお知らせ

R8 ・お知らせ開始(予定)

・線状降水帯による大雨のおそれのある大まかな領域を最大3時間前から提供予定



レベル4危険警報が発表されるタイミングと近いことから、周辺状況や自治体の避難情報等もふまえ、避難など適切な対応行動をとる

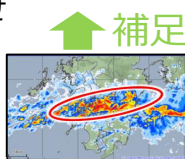
線状降水帯
発生

30分前
～現在

気象防災速報(線状降水帯発生)

内容：線状降水帯の発生をお知らせ

R3 ・お知らせ開始
・線状降水帯の雨域を楕円で表示



R5 ・最大30分前倒しでお知らせ開始
R8 ・**図情報(楕円表示)**を更新予定

自治体からの避難情報や周辺状況を確認し、速やかに安全確保

迫りくる危険から直ちに避難

時間

今日お伝えしたいこと

再掲

○令和8年5月下旬から防災気象情報が変わります

○どう変わる？

- ・雨と高潮に関する警報が整理され、
情報名にレベルの数字1-5が加わります。
- ・気象情報が「気象防災速報」と「気象解説情報」に
整理されます。
- ・線状降水帯予測3時間前予測が追加されます

○今後の見通しを立てるために

「キキクル」と、新設される「時系列情報」を
併せてご活用ください。

ご清聴ありがとうございました。

新しい防災気象情報については [気象庁ホームページ](#)
[気象庁 Japan Meteorological Agency](#)
に特設ページを用意しています。
ご質問等ありましたら遠慮なく气象台に聞いてください。

今後ともよろしく願いたします。



The screenshot shows the homepage of the Japan Meteorological Agency (JMA). At the top, there is a navigation bar with the JMA logo, language options (ENGLISH, Other Languages), and a search bar. Below the navigation bar, there are several menu items: ホーム (Home), 防災情報 (Disaster Information), 各種データ・資料 (Various Data/Information), 地域の情報 (Regional Information), 知識・解説 (Knowledge/Explanation), and 各種申請・ご案内 (Various Applications/Guidance). The main content area features a large banner with a 'Weather 150th' logo and a '職員募集' (Recruitment) button. Below the banner, there are five circular icons representing different weather-related topics: 防災情報 (Disaster Information), 天気 (Weather), 傘キクル (Umbrella Cycle), 大雨・大雪 (Heavy Rain/Snow), and 地震・火山 (Earthquake/Volcano). A red box highlights the '新しい防災気象情報' (New Disaster Weather Information) button, which is located in the bottom right corner of the main content area. A red arrow points to this button.